

市長タウンミーティング概要（上郷自治会館）

令和7年3月1日（土）10:00～11:19

○ 意見交換

〔質問〕

2年前のタウンミーティングでスケートボードパークを作っていただけないかと要望した。この点について、スケジュールと計画がどのようなになっているのか、現状の問題点、いつ頃を完成の目途に計画を立てているかをご教授いただきたい。

〔回答〕

スケートボードパークの計画は、運動公園の再配置計画の中でしっかりと作っていきたいと考えている。運動公園には様々な施設があり、その中でも野球場・小体育館は特に古いため、このような施設を先に整備している。スケートボードパークに取り掛かる時期は、決まっているがまだ明確には発表できない。スケートボードパークは作る方向で決まっているので、もう少し待っていただきたい。

〔質問〕

上今泉ルートは、ぬくもり号が走っているが、YouBusが走るようになるのはいつ頃になりそうか。

〔回答〕

海老名市は、コミバス・YouBus・えび〜くるの3つを柱として、今後、高齢者支援をしていきたい。また、さくら号・ぬくもり号の無償化をやめ、高齢者はYouBusとえび〜くるの料金を同じにすることを考えている。これらを整備することで、利用者それぞれが交通手段を選べるようにしたい。今年の秋頃に詳細を発表する。もし、新たにYouBusを通したい希望がある時は、上今泉地区全体で声を上げてほしい。

〔質問〕

市の南部の開発については、どうなっているのか。運動公園に駅を作るという計画はないのか。開発は、駅周辺、市役所周辺が主であるが、南部はまだまだ開発の余地があるように思う。

〔回答〕

南部の運動公園新駅は要望を行っている。海老名市は用地を持っているが、JRに駅を作ってほしいと交渉すると全額が市の負担になってしまうので、慎重に考えなくてはいけない。現在、JRが優先して行っているのは、JR海老名駅の駅舎改善。海老名駅の乗降客が増え、ホームからはみ出してしまいそうでとても危険な状況である。海老名駅の安全を考え、JRを支援していかなくてはいけないと考えている。南部に施設をつくるのではなく、南部の交通手段を充実させて、駅周辺の施設を利用できるよう

にすることで便利さを充実させたい。南部は、現在倉庫が増えているが、残す農地と開発する場所を検討し、南部の雰囲気を残していきたい。

〔質問〕

上郷河原口線のアンダーパス周りに新しくできる信号から王将の前までに歩道は出来るか。以前県から市道 61 号と県道が交わるところが切断され、上郷地区かららぼ一とに行く道が通れなくなると説明があったが、このことについて県と市は折り合いをつけているのか。

〔回答〕

まず、市道から王将の前までは歩道が整備される。市道 61 号と県道については、県との調整がどうなっているか明確にわからないので、後日報告する。

〔質問〕

海老名市役所の周辺の開発工事の際に杭を打つと思うが、海老名市は田んぼが多く土が柔らかいため、大きな地震などが来た際、崩れるのではないかと心配である。安全管理はどうしているのか聞きたい。

〔回答〕

開発業者が地質調査をしながら進めているので、問題はない。市の課題は、各業者が個別的に行っている工事に対してどのように指導していくかであり、今後考えなければいけない。

〔質問〕

えび〜にゃの根付（鈴付きストラップ）が他県の方にとっても好評で、購入して送付したいと思っている。販売場所はあるのか。海老名市の PR にもなるので、鈴のついたえび〜にゃを販売してもらいたい。

〔回答〕

本日、シティプロモーション課の職員が同席しているので、後程説明する。（会場に対応済み）

〔質問〕

海老名市は、高齢者の肺がん CT 検査を無料で行っている。休日医療センターで検査をすると、結果がわかるのに 3～4 週間ぐらいかかる。結果について、もう少し早く連絡が欲しい。

〔回答〕

結果が出来るだけ早くわかるように、医師会に申し入れをしていきたい。要精密検査が出た場合、紹介状などのフォローも必要だと思うので、それも含め相談していきたい。

〔質問〕

水道局前の県道 46 号線が整備されると思うが、その件について、県から細かい説明はあるか。上郷の大事な道路になると思うので、意見交換ができる場所やしっかりとした説明が欲しい。

〔回答〕

具体的にどのようなスケジュールで整備するかは、県から説明を受けていない。現在、県は用地交渉に取り組んでいると思うので、それが終わらない限り説明会はできないと思う。本格的に工事に取り掛かる際は、地元説明会を行うように要望する。

〔質問〕

海老名は元気なまちだが、民度が上がっているといえるのか。最近では、自治会に加入しない人も増えている。10 年後、人口が減少する中で問題が起きたときに、市民が自主的に動くことができないのではないかと思う。

〔回答〕

これは大きな問題だと捉えている。海老名市は、人口が増えているが、自治会の加入率は、65%から 60%と 5%も減少している。地域コミュニティなど人との繋がりが希薄になっている状況は、緊急事態である。自治会加入率が 50%をきると何もできない。民生委員や PTA も担い手不足で決まらない現状がある。令和 7 年度、地域の民度向上や自治会の加入率向上は、市の最重要事項として考えていきたい。

〔質問〕

海老名市はやし保存連絡協議会に年間を通して、援助をしてはいただけないか。

〔回答〕

^{はやし}囃子は伝統文化で、どうやって維持していくかは課題となっている。自治会の安定した運営のために自治会への補助が優先となっているため、はやし保存連絡協議会にお金を出すのは厳しい状況である。囃子に関しては、伝統文化としての位置づけがあれば補助も可能と思うので、十分に協議していく余地があると考えている。

<事後確認>

タウンミーティング終了後、市では海老名市はやし保存連絡協議会が行う事業に対し、補助金を交付していることを確認しました。